

## 6. 野口雨情詩碑

(三引町)



「波浮の港」や「七つの子」「赤い靴」などの作詞で知られる詩人の野口雨情は、町村合併で和倉町が誕生した年、昭和9年6月26日に赤蔵山や田鶴浜建具などを見て回り、田鶴浜小唄を作りました。

その雨情直筆の掛け軸が見つかったことから、詩碑建立の気運が盛り上がり、広く寄付を募って、昭和63年11月3日赤蔵山に詩碑を建立しました。